建築地震防災研究室

●研究スタッフ・連絡先

教授：田村　良一　　E-mail：rtamura@niit.ac.jp　　TEL/FAX：0257-22-8209

●概　要

地震に対して安全な建物を造り地震被害を防止・軽減するための研究をしています。

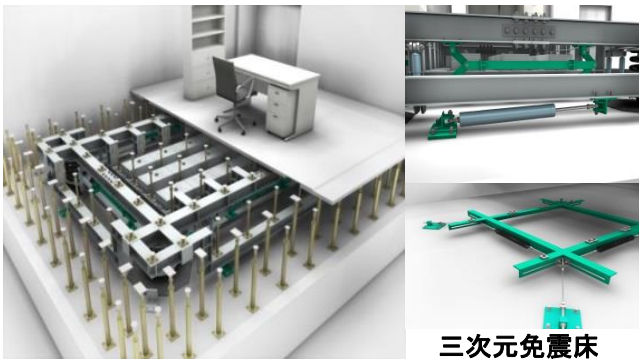
本研究室は、地震災害時における建物の被害防止・軽減を実現するための研究をしています。免震構造、鉄筋コンクリート構造を対象として、より安全な建築構造について研究をしています。また、建物の敷地地盤の特性を考慮することによる被害軽減についても研究しています。

2007年中越沖地震での柱の被害(柏崎市)

●研究内容

◇免震構造

免震構造は、大地震から人命、建物を安全に保つために非常に有効な技術です。現在は、3次元免震床を対象に、免震技術を普及させるための研究をしています。



三次元免震床

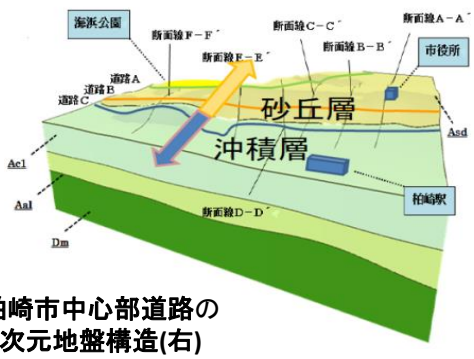
◇ 鉄筋コンクリート構造

鉄筋コンクリートは広く一般的に普及した構造です。大地震に対してより高い耐震安全性を持つ構造とするための研究を進めています。

袖壁付き柱の破壊実験
(新潟大学との共同研究)

◇地盤特性と地震被害の関係

建物が建設されている地盤は地震被害に大きく影響します。柏崎市を中心に2007年中越沖地震で発生した地震被害と、地形・地質的な特徴との関連性を研究しています。



2007年中越沖地震による柏崎市中心部道路の地盤変状(左)と中心部の三次元地盤構造(右)

詳しくは、HP：http://www.niit.ac.jp をご覧ください。